

# いなべの朝市紹介 えぼし (藤原町古田)



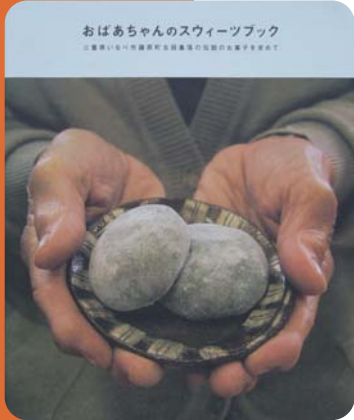
まほろばの里  
えぼし

いなべ市の最北端で、三重県と岐阜県との県境に位置している農産物直売所「えぼし」。店名は、この地区の西正面に望む烏帽子岳（865m）からもらいました。

藤原の分水嶺（ぶんすいれい）の水で作った美味しいお米や地元農家の安心安全な野菜、地域の人たちの手づくり民芸品など、特にこのお店の一押しは餅などの加工品です。地元で穫れたもち米100%の草餅を買い求めるため県内外から、年間3万人の方々がお店を訪れます。

また、お店の正面には古田の自然を満喫できる遊歩道があります。気軽な周回コースもよし、健脚の方向きの烏帽子岳登山口コースもあります。ビオトープ、炭焼き小屋 昨年完成した水車小屋など、毎年ここを中心に田植え・稲刈り・そば打ちの体験やエコツアーを実施し、都市住民との交流を通じて地域の活性化と文化の向上を図り古田ファンを獲得しています。

8月には、古田集落のおばあさんと『いなべ総合学園高等学校伝説のお菓子探検隊』のみなさんでつくりあげた「おばあちゃんのスイーツブック」を発行し、話題を呼んでいます。これがえぼしのお菓子のルーツではないでしょうか。いつも元気とふれあいを与えてくれる楽しいお店です。みなさんもぜひお越しください。



おばあちゃんのスイーツブック  
「お菓子・いなり・お味噌・お漬物・お豆腐・お餅・お団子」

おばあちゃんの  
スイーツブック

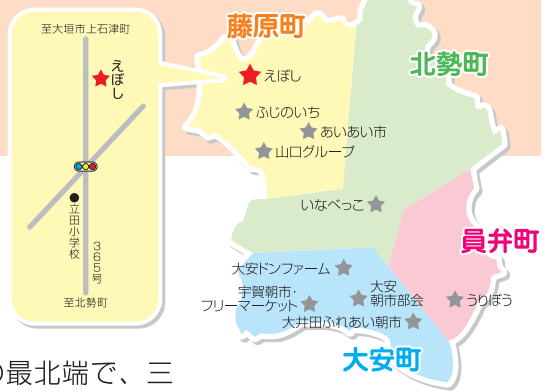
おばあちゃん  
のアイデア  
いっぱい!!

営業 9:00~18:00 (水曜定休日)

場所 藤原町古田1152-1 ☎46-2448

ほうすけクラブ HP <http://www.15.ocn.ne.jp/~eboshi/>

☎藤原庁舎 農林商工課 ☎46-6306 ☎46-6319



自然の美しさをみなさんに  
味わっていただけるお店です



会話もはずむ楽しい店内▲

## 編集後記

今回特集やいきいきマイタウンでごみの取材があり、いかにごみを減らすか、いかに有効利用するかなど考えさせられました。何げなく捨てているごみでも大切な資源になるものもたくさんあります。「もったいない」ものもたくさん捨ててきたように思います。

ごみと一緒に自分の大切な心まで捨ててしまっていたのではないかと心配にもなりました。みなさんも一言つぶやいてください「もったいない」を…

## いなべいきいきマイタウン

### ▶大動脈国道306号・365号の清掃 -みんなの道路だからこそきれいにしたい-

藤原町に住む新貝里美さんは、週に2回ほど道路清掃（ボランティア）をしています。「年々ごみは減ってきているけど、子どもたちの書いた『ごみをなくして自然と友だち』という看板の周辺にもたくさんのごみをポイ捨てしていく人が後を絶たないのは残念です」と話してくれました。



ごみの種類を見ていると明らかに大人のごみで、子どもの手本になるべき大人がごみを平気で捨てるのはよくないこと。みなさんはどうですか？ ついついごみをポイ！なんてしていませんか？

提供者 広報情報課

**\*みなさんからの身近なできごとをお知らせください\***

読者のみなさんから投稿をお待ちしています。また、いなべ市内で撮影された写真についても併せて募集していますので、どんどんお寄せください。



生活情報「まいめる」  
QRコード



モバイルサイト  
QRコード▶